

”全員参加”の放課後子ども教室！

広島県尾道市

活動名

長江放課後子ども教室

関係する学校

長江小学校

※ H26 年度の実績（補助の有無については H27 年度の状況）

活動区分	コーディネーター	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
土曜日の教育活動							
学校支援地域本部	コーディネーター	ボランティア毎人数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
放課後子供教室	コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	2人	40人	207日	有	有	無	無
コミュニティスクール	実施場所				開始年度	放課後児童クラブとの連携	
	余裕教室				19年度	連携なし	
コミュニティスクール	指定日				委員数	児童生徒数	学級数

活動の概要・経緯

当教室は、平成16年に地域子ども教室としてスタートし、地域の大人や保護者が参画して様々な体験活動などに取り組み、地域の教育力向上と子供たちの創造性・社会性を育成することを目的に活動している。

毎月、活動計画を立て、ものづくり、スポーツ、文化活動、季節の行事など、民生児童委員等の地域の方の支援も受け多種多様な体験活動を積極的に行っている。この教室のセールスポイントは、何と言っても、コミュニケーション能力の高さである。保護者が指導員に入る体制ができており、児童、指導員、地域の方、学校関係者と常に連携を密にし、大変良好な関係を保ちながら、全員参加の活動を実践している。

また、放課後子供教室推進事業の趣旨を十分理解し、事務局である尾道市教育委員会に、非常に協力的であり、市主催の研修会へも積極的に参加している。

特徴

【特徴的な活動内容】

クッキング、読み聞かせ、ものづくり、卓球、折り紙、昔あそび、お茶などの通常の活動に加え、ハロウィン、クリスマスパーティー、鏡開きなどの季節の行事に、積極的に取り組んでいる。また、校区内にある中学生との交流も行っている。

【実施に当たっての工夫】

- ①子供たちに満足感・達成感を味わわせるなど、意欲を喚起させる工夫をしている。例えば、教室オリジナルのカードを作成し、目標を達成したら、スタンプを押したり、シールを貼ったりしている。
- ②心を落ち着かせて活動に入れるよう、活動開始前に、読み聞かせを15分程度行う。
- ③指導員同士で、計画的に活動プログラムを考えるなど、子供の様子等について、毎日、話し合いの場を設けている。
- ④年2回実行委員会を開催し、教室運営や活動内容を検討し、指導者、PTA、学校、社会福祉協議会等の地域の方との意識統一を図っている。
- ⑤児童・保護者対象のアンケートを実施し、教室運営に反映させている。

事業を実施して

指導員の子供たちに寄り添った温かい対応で、安全・安心な居場所になっている。

また、様々な体験・活動、異学年交流を通して、自分の思いが素直に表現できる子供たち、思いやりの心が育まれている子供たちを多く見かける。社会性、自主性、創造性、相手を思いやる心などが身についている。

その他

【学習支援】

参加児童が多いため、各児童が体験活動（お茶など）の順番が回ってくるまで、指導員が宿題のサポートをしている。



ハロウィンパーティー